

新興国ソブリン・豪ドルファンド
(毎月決算型)
新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド
(毎月決算型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間 (2011年2月25日～2021年2月8日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイウ・ファンド・シリーズ-ダイウ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」(以下「ダイウ新興国債券ファンド (AUDクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイウ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> ケイマン籍の外国投資信託「ダイウ・ファンド・シリーズ-ダイウ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」(以下「ダイウ新興国債券ファンド (BRLクラス)」といいます。) の受益証券 (円建) ダイウ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイウ新興国債券ファンド (AUDクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイウ新興国債券ファンド (AUDクラス) とダイウ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイウ新興国債券ファンド (AUDクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイウ新興国債券ファンド (AUDクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	<ol style="list-style-type: none"> 主として、ダイウ新興国債券ファンド (BRLクラス) の受益証券を通じて、新興国の国家機関 (政府関係機関・州等を含みます。) が発行する米ドル建ての債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 当ファンドは、ダイウ新興国債券ファンド (BRLクラス) とダイウ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ダイウ新興国債券ファンド (BRLクラス) への投資割合は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ダイウ新興国債券ファンド (BRLクラス) では、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書 (全体版)

第84期 (決算日 2018年3月6日)
第85期 (決算日 2018年4月6日)
第86期 (決算日 2018年5月7日)
第87期 (決算日 2018年6月6日)
第88期 (決算日 2018年7月6日)
第89期 (決算日 2018年8月6日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) / 新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)」は、このたび、第89期の決算を行ないました。

ここに、第84期～第89期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3120>

<3121>

豪ドルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
60期末(2016年3月7日)	円 5,203	円 80	% 4.0	13,404	% 2.9	円 84.26	% 1.5	0.0	% 97.5	百万円 37
61期末(2016年4月6日)	5,162	80	0.7	13,658	1.9	83.32	△1.1	0.0	99.1	36
62期末(2016年5月6日)	5,128	80	0.9	13,843	1.4	80.16	△3.8	0.0	98.8	36
63期末(2016年6月6日)	4,788	80	△5.1	14,030	1.3	78.06	△2.6	0.0	98.7	34
64期末(2016年7月6日)	4,744	80	0.8	14,629	4.3	75.26	△3.6	0.0	98.4	33
65期末(2016年8月8日)	4,820	50	2.7	14,690	0.4	77.64	3.2	0.0	99.1	34
66期末(2016年9月6日)	4,877	50	2.2	14,858	1.1	78.78	1.5	0.0	96.0	35
67期末(2016年10月6日)	4,839	50	0.2	14,927	0.5	78.81	0.0	0.0	99.1	35
68期末(2016年11月7日)	4,714	50	△1.5	14,588	△2.3	79.78	1.2	0.0	99.0	34
69期末(2016年12月6日)	4,780	50	2.5	13,925	△4.5	84.67	6.1	0.0	99.0	35
70期末(2017年1月6日)	4,801	50	1.5	14,340	3.0	84.92	0.3	0.0	99.0	35
71期末(2017年2月6日)	4,905	50	3.2	14,498	1.1	86.14	1.4	0.0	99.0	36
72期末(2017年3月6日)	4,889	50	0.7	14,607	0.8	86.27	0.2	0.0	99.0	35
73期末(2017年4月6日)	4,743	50	△2.0	14,738	0.9	83.59	△3.1	0.0	99.5	19
74期末(2017年5月8日)	4,769	50	1.6	14,936	1.3	83.47	△0.1	0.0	99.8	19
75期末(2017年6月6日)	4,650	50	△1.4	15,196	1.7	82.45	△1.2	0.0	99.8	18
76期末(2017年7月6日)	4,762	50	3.5	14,969	△1.5	85.85	4.1	0.0	99.4	17
77期末(2017年8月7日)	4,879	50	3.5	15,175	1.4	87.86	2.3	0.0	99.3	15
78期末(2017年9月6日)	4,883	50	1.1	15,440	1.7	87.03	△0.9	-	99.3	15
79期末(2017年10月6日)	4,857	50	0.5	15,398	△0.3	88.01	1.1	-	99.2	15
80期末(2017年11月6日)	4,794	50	△0.3	15,201	△1.3	87.44	△0.6	-	99.0	15
81期末(2017年12月6日)	4,626	50	△2.5	15,286	0.6	85.27	△2.5	0.0	98.8	13
82期末(2018年1月9日)	4,765	50	4.1	15,340	0.4	88.86	4.2	-	98.9	13
83期末(2018年2月6日)	4,523	50	△4.0	15,073	△1.7	85.84	△3.4	-	98.8	12
84期末(2018年3月6日)	4,129	50	△7.6	14,890	△1.2	82.55	△3.8	-	98.7	11
85期末(2018年4月6日)	4,121	50	1.0	15,044	1.0	82.34	△0.3	-	99.2	11
86期末(2018年5月7日)	3,951	50	△2.9	14,572	△3.1	82.02	△0.4	-	98.4	6
87期末(2018年6月6日)	3,882	50	△0.5	14,538	△0.2	83.81	2.2	-	98.6	6
88期末(2018年7月6日)	3,725	50	△2.8	14,525	△0.1	81.85	△2.3	0.0	98.4	6
89期末(2018年8月6日)	3,742	30	1.3	14,624	0.7	82.24	0.5	-	98.5	6

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

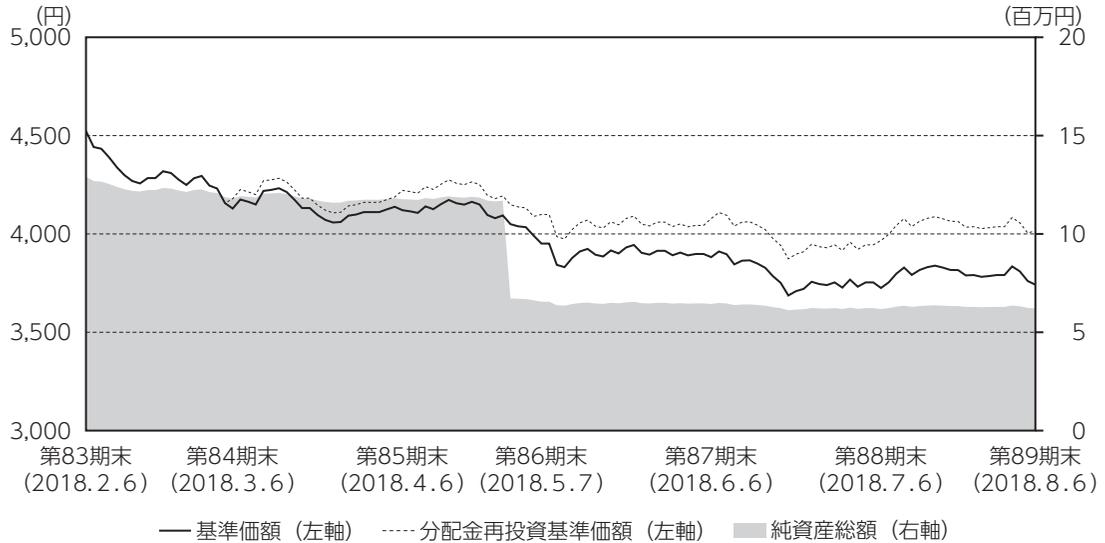
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第84期首：4,523円

第89期末：3,742円（既払分配金280円）

騰落率：△11.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券からの利息収入は基準価額にプラスに寄与したものの、米ドル建て新興国債券の価格や豪ドルの対円レートが下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan Emerging Markets Bond Plus (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第84期	(期首) 2018年2月6日	円 4,523	% -	15,073	% -	円 85.84	% -	% -	% 98.8
	2月末	4,295	△5.0	14,938	△0.9	83.66	△2.5	0.0	98.8
	(期末) 2018年3月6日	4,179	△7.6	14,890	△1.2	82.55	△3.8	-	98.7
第85期	(期首) 2018年3月6日	4,129	-	14,890	-	82.55	-	-	98.7
	3月末	4,111	△0.4	15,013	0.8	81.66	△1.1	-	97.9
	(期末) 2018年4月6日	4,171	1.0	15,044	1.0	82.34	△0.3	-	99.2
第86期	(期首) 2018年4月6日	4,121	-	15,044	-	82.34	-	-	99.2
	4月末	4,039	△2.0	14,802	△1.6	82.61	0.3	-	97.1
	(期末) 2018年5月7日	4,001	△2.9	14,572	△3.1	82.02	△0.4	-	98.4
第87期	(期首) 2018年5月7日	3,951	-	14,572	-	82.02	-	-	98.4
	5月末	3,905	△1.2	14,611	0.3	82.35	0.4	-	97.3
	(期末) 2018年6月6日	3,932	△0.5	14,538	△0.2	83.81	2.2	-	98.6
第88期	(期首) 2018年6月6日	3,882	-	14,538	-	83.81	-	-	98.6
	6月末	3,727	△4.0	14,393	△1.0	81.16	△3.2	-	98.6
	(期末) 2018年7月6日	3,775	△2.8	14,525	△0.1	81.85	△2.3	0.0	98.4
第89期	(期首) 2018年7月6日	3,725	-	14,525	-	81.85	-	0.0	98.4
	7月末	3,791	1.8	14,673	1.0	82.21	0.4	-	97.7
	(期末) 2018年8月6日	3,772	1.3	14,624	0.7	82.24	0.5	-	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.2.7～2018.8.6)

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は下落しました。当作成期間期首より、米国の追加利上げ観測を背景に新興国からの資金流出への懸念が高まり、新興国債券市況は下落しました。2018年4月以降は、米ドル高を受けた新興国からの資金流出への懸念がさらに強まり、原油価格の下落や欧州の政情不安などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まったことも、市況の下落要因となりました。6月中旬以降は、市場のリスク回避姿勢がやや改善したことなどから、市況は反発しました。個別国では、トルコは地政学リスクや中央銀行の独立性への懸念が強まったこと、アルゼンチンは経常赤字の拡大への懸念などから、特に債券価格が下落しました。

■為替相場

豪ドルは対円で下落しました。当作成期間期首より、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことや各国の株価が下落したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、円高豪ドル安が進みました。また、オーストラリアの主要輸出品目である鉄鉱石の価格が下落したことも、豪ドル安の材料となりました。その後は、豪ドルは上下に振れながらもおおむねレンジ内での推移となりました。

■短期金利市況

オーストラリアでは政策金利が維持された一方、米国では利上げが行なわれました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ダイワ・ファンド・シリーズダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）」といいます。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.2.7～2018.8.6)

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

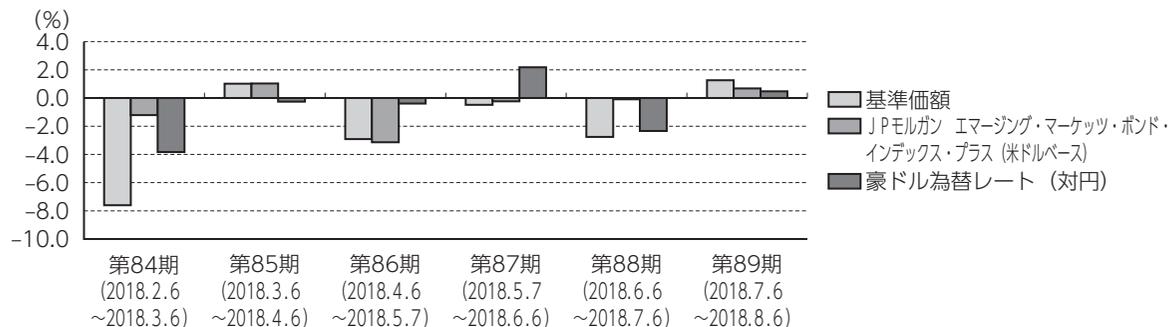
■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第84期～第88期はそれぞれ50円、第89期は30円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2018年2月7日 ～2018年3月6日	2018年3月7日 ～2018年4月6日	2018年4月7日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月6日	2018年6月7日 ～2018年7月6日	2018年7月7日 ～2018年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	30
対基準価額比率（％）	1.20	1.20	1.25	1.27	1.32	0.80
当期の収益（円）	9	11	8	8	9	11
当期の収益以外（円）	40	38	41	41	40	18
翌期繰越分配対象額（円）	878	840	798	756	716	697

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	9.21円	11.58円	8.15円	8.32円	9.48円	11.24円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	919.41	878.63	840.15	798.30	756.62	716.11
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	928.63	890.21	848.30	806.62	766.11	727.36
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	878.63	840.21	798.30	756.62	716.11	697.36

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第84期～第89期 (2018.2.7～2018.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	21円	0.522%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,001円です。
(投 信 会 社)	(6)	(0.159)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0.347)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	21	0.524	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2018年2月7日から2018年8月6日まで）

決算期	第 84 期 ～ 第 89 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	2,468	167	80,795	5,470

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2018年2月7日から2018年8月6日まで）

第 84 期				～	第 89 期			
買 付					売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価		銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円			千口	千円	円
					DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS（ケイマン諸島）	80,795	5,470	67

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第84期～第89期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 89 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	千口 94.805	千円 6,116	% 98.5

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第83期末	第 89 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0	0	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月6日現在

項 目	第 89 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 6,116	% 97.6
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	148	2.4
投資信託財産総額	6,265	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年3月6日)、(2018年4月6日)、(2018年5月7日)、(2018年6月6日)、(2018年7月6日)、(2018年8月6日)現在

項 目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A) 資産	11,943,465円	11,922,016円	6,748,553円	6,530,338円	6,269,837円	6,265,958円
コール・ローン等	301,245	248,485	197,650	175,716	187,109	148,675
投資信託受益証券(評価額)	11,641,219	11,672,530	6,449,902	6,353,621	6,081,727	6,116,282
ダイウ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001
未収入金	—	—	100,000	—	—	—
(B) 負債	152,816	153,505	192,117	88,806	88,663	55,688
未払金	—	—	100,000	—	—	—
未払収益分配金	142,789	142,789	82,976	82,976	82,976	49,785
未払信託報酬	9,971	10,598	8,958	5,617	5,458	5,643
その他未払費用	56	118	183	213	229	260
(C) 純資産総額(A-B)	11,790,649	11,768,511	6,556,436	6,441,532	6,181,174	6,210,270
元本	19,990,468	19,990,468	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717
次期繰越損益金	△ 8,199,819	△ 8,221,957	△ 5,060,281	△ 5,175,185	△ 5,435,543	△ 5,406,447
(D) 受益権総口数	28,557,823口	28,557,823口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口
1万口当り基準価額(C/D)	4,129円	4,121円	3,951円	3,882円	3,725円	3,742円

*第83期末における元本額は19,990,468円、当作成期間(第84期~第89期)中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は8,373,751円です。

*第89期末の計算口数当りの純資産額は3,742円です。

*第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,406,447円です。

■損益の状況

第84期 自2018年2月7日 至2018年3月6日 第87期 自2018年5月8日 至2018年6月6日
 第85期 自2018年3月7日 至2018年4月6日 第88期 自2018年6月7日 至2018年7月6日
 第86期 自2018年4月7日 至2018年5月7日 第89期 自2018年7月7日 至2018年8月6日

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(A) 配当等収益	36,357円	36,009円	22,553円	19,456円	21,233円	20,006円
受取配当金	36,357	36,009	22,553	19,456	21,233	20,006
(B) 有価証券売買損益	△1,008,495	95,302	△ 213,315	△ 45,737	△ 193,127	64,549
売買益	1	95,966	25,601	2	1	64,550
売買損	△1,008,496	△ 664	△ 238,916	△ 45,739	△ 193,128	△ 1
(C) 信託報酬等	△ 10,027	△ 10,660	△ 9,023	△ 5,647	△ 5,488	△ 5,674
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 982,165	120,651	△ 199,785	△ 31,928	△ 177,382	78,881
(E) 前期繰越損益金	△3,840,729	△4,849,224	△2,766,850	△2,980,165	△3,025,902	△3,219,029
(F) 追加信託差損益金	△3,234,136	△3,350,595	△2,010,670	△2,080,116	△2,149,283	△2,216,514
(配当等相当額)	(2,625,641)	(2,509,182)	(1,394,261)	(1,324,815)	(1,255,648)	(1,188,417)
(売買損益相当額)	(△5,859,777)	(△5,859,777)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
(G) 合計(D+E+F)	△8,057,030	△8,079,168	△4,977,305	△5,092,209	△5,352,567	△5,356,662
(H) 収益分配金	△ 142,789	△ 142,789	△ 82,976	△ 82,976	△ 82,976	△ 49,785
次期繰越損益金(G+H)	△8,199,819	△8,221,957	△5,060,281	△5,175,185	△5,435,543	△5,406,447
追加信託差損益金	△3,350,595	△3,460,298	△2,080,116	△2,149,283	△2,216,514	△2,247,635
(配当等相当額)	(2,509,182)	(2,399,479)	(1,324,815)	(1,255,648)	(1,188,417)	(1,157,296)
(売買損益相当額)	(△5,859,777)	(△5,859,777)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
繰越損益金	△4,849,224	△4,761,659	△2,980,165	△3,025,902	△3,219,029	△3,158,812

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	26,330円	33,086円	13,530円	13,809円	15,745円	18,664円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,625,641	2,509,182	1,394,261	1,324,815	1,255,648	1,188,417
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,651,971	2,542,268	1,407,791	1,338,624	1,271,393	1,207,081
(f) 分配金	142,789	142,789	82,976	82,976	82,976	49,785
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,509,182	2,399,479	1,324,815	1,255,648	1,188,417	1,157,296
(h) 受益権総口数	28,557,823口	28,557,823口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	30円
(単 価)	(4,129円)	(4,121円)	(3,951円)	(3,882円)	(3,725円)	(3,742円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジルレアルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
60期末(2016年3月7日)	4,067	85	5.0	13,404	2.9	30.29	1.1	0.0	97.4	109
61期末(2016年4月6日)	4,033	85	1.3	13,658	1.9	30.00	△1.0	0.0	99.1	108
62期末(2016年5月6日)	4,154	85	5.1	13,843	1.4	30.38	1.3	0.0	98.5	112
63期末(2016年6月6日)	3,978	85	△2.2	14,030	1.3	30.21	△0.6	0.0	97.2	81
64期末(2016年7月6日)	4,166	85	6.9	14,629	4.3	30.60	1.3	0.0	97.2	85
65期末(2016年8月8日)	4,304	55	4.6	14,690	0.4	32.25	5.4	0.0	98.5	88
66期末(2016年9月6日)	4,329	55	1.9	14,858	1.1	31.55	△2.2	0.0	98.7	88
67期末(2016年10月6日)	4,315	55	0.9	14,927	0.5	32.11	1.8	0.0	99.1	88
68期末(2016年11月7日)	4,176	55	△1.9	14,588	△2.3	32.12	0.0	0.0	99.0	85
69期末(2016年12月6日)	4,077	55	△1.1	13,925	△4.5	33.18	3.3	0.0	99.0	81
70期末(2017年1月6日)	4,499	55	11.7	14,340	3.0	36.16	9.0	0.0	99.1	90
71期末(2017年2月6日)	4,556	55	2.5	14,498	1.1	35.99	△0.5	0.0	99.1	91
72期末(2017年3月6日)	4,582	55	1.8	14,607	0.8	36.52	1.5	0.0	99.0	91
73期末(2017年4月6日)	4,556	55	0.6	14,738	0.9	35.41	△3.0	0.0	99.8	80
74期末(2017年5月8日)	4,528	55	0.6	14,936	1.3	35.48	0.2	0.0	99.7	79
75期末(2017年6月6日)	4,369	55	△2.3	15,196	1.7	33.42	△5.8	0.0	99.5	76
76期末(2017年7月6日)	4,300	55	△0.3	14,969	△1.5	34.37	2.8	0.0	99.3	72
77期末(2017年8月7日)	4,511	55	6.2	15,175	1.4	35.35	2.9	0.0	99.3	60
78期末(2017年9月6日)	4,480	55	0.5	15,440	1.7	34.84	△1.4	—	98.9	52
79期末(2017年10月6日)	4,561	55	3.0	15,398	△0.3	35.78	2.7	—	98.9	51
80期末(2017年11月6日)	4,360	55	△3.2	15,201	△1.3	34.51	△3.5	—	98.8	45
81期末(2017年12月6日)	4,313	55	0.2	15,286	0.6	34.68	0.5	0.0	98.9	45
82期末(2018年1月9日)	4,300	55	1.0	15,340	0.4	34.95	0.8	—	98.8	44
83期末(2018年2月6日)	4,036	55	△4.9	15,073	△1.7	33.51	△4.1	—	98.6	42
84期末(2018年3月6日)	3,762	55	△5.4	14,890	△1.2	32.77	△2.2	—	99.5	37
85期末(2018年4月6日)	3,703	55	△0.1	15,044	1.0	32.04	△2.2	—	99.0	36
86期末(2018年5月7日)	3,430	55	△5.9	14,572	△3.1	30.88	△3.6	—	98.9	33
87期末(2018年6月6日)	3,112	55	△7.7	14,538	△0.2	28.83	△6.6	—	98.8	30
88期末(2018年7月6日)	2,954	55	△3.3	14,525	△0.1	28.16	△2.3	0.0	98.4	29
89期末(2018年8月6日)	3,105	55	7.0	14,624	0.7	30.00	6.5	—	98.3	30

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

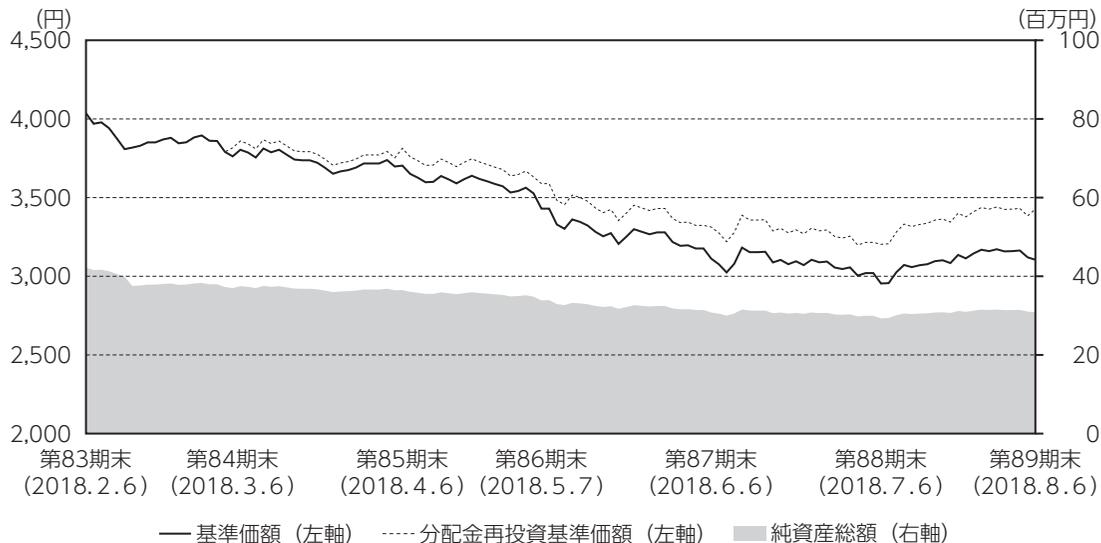
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第84期首：4,036円

第89期末：3,105円（既払分配金330円）

騰落率：△15.1%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券からの利息収入および米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）は基準価額にプラスに寄与したものの、米ドル建て新興国債券の価格やブラジル・リアルの為替レートが下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは、「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPモルガン エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第84期	(期首) 2018年2月6日	円 4,036	% -	15,073	% -	円 33.51	% -	% -	% 98.6
	2月末	3,895	△3.5	14,938	△0.9	33.02	△1.5	0.0	98.1
	(期末) 2018年3月6日	3,817	△5.4	14,890	△1.2	32.77	△2.2	-	99.5
第85期	(期首) 2018年3月6日	3,762	-	14,890	-	32.77	-	-	99.5
	3月末	3,717	△1.2	15,013	0.8	32.13	△2.0	-	97.5
	(期末) 2018年4月6日	3,758	△0.1	15,044	1.0	32.04	△2.2	-	99.0
第86期	(期首) 2018年4月6日	3,703	-	15,044	-	32.04	-	-	99.0
	4月末	3,542	△4.3	14,802	△1.6	31.43	△1.9	-	97.4
	(期末) 2018年5月7日	3,485	△5.9	14,572	△3.1	30.88	△3.6	-	98.9
第87期	(期首) 2018年5月7日	3,430	-	14,572	-	30.88	-	-	98.9
	5月末	3,194	△6.9	14,611	0.3	29.17	△5.5	-	97.1
	(期末) 2018年6月6日	3,167	△7.7	14,538	△0.2	28.83	△6.6	-	98.8
第88期	(期首) 2018年6月6日	3,112	-	14,538	-	28.83	-	-	98.8
	6月末	3,046	△2.1	14,393	△1.0	28.61	△0.8	-	98.6
	(期末) 2018年7月6日	3,009	△3.3	14,525	△0.1	28.16	△2.3	0.0	98.4
第89期	(期首) 2018年7月6日	2,954	-	14,525	-	28.16	-	0.0	98.4
	7月末	3,158	6.9	14,673	1.0	29.75	5.6	-	96.6
	(期末) 2018年8月6日	3,160	7.0	14,624	0.7	30.00	6.5	-	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.2.7～2018.8.6)

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券市況は下落しました。当作成期間期首より、米国の追加利上げ観測を背景に新興国からの資金流出への懸念が高まり、新興国債券市況は下落しました。2018年4月以降は、米ドル高を受けた新興国からの資金流出への懸念がさらに強まり、原油価格の下落や欧州の政情不安などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まったことも、市況の下落要因となりました。6月中旬以降は、市場のリスク回避姿勢がやや改善したことなどから、市況は反発しました。個別国では、トルコは地政学リスクや中央銀行の独立性への懸念が強まったこと、アルゼンチンは経常赤字の拡大への懸念などから、特に債券価格が下落しました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。当作成期間期首より、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことや各国の株価が下落したことなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、円高リアル安が進みました。また、ブラジルの大統領選挙をめぐる不透明感も通貨下落の要因となりました。2018年7月には、新興国からの資金流出への懸念がやや後退したことなどから、リアルは反発しました。

■短期金利市況

ブラジルでは利下げが、米国では利上げが行なわれましたが、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「ダイワ・ファンド・シリーズダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」（以下「ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）」）といたします。）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2018.2.7～2018.8.6)

■当ファンド

当作成期間を通じてダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

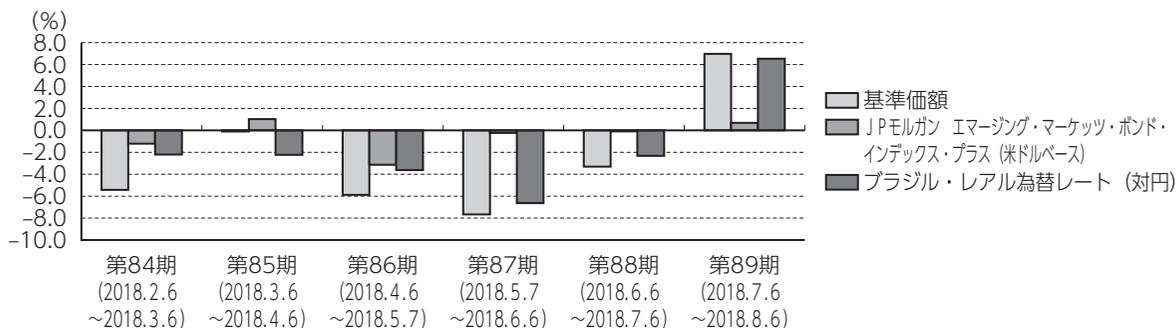
■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第84期～第89期の1万口当り分配金（税込み）は、それぞれ55円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2018年2月7日 ～2018年3月6日	2018年3月7日 ～2018年4月6日	2018年4月7日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月6日	2018年6月7日 ～2018年7月6日	2018年7月7日 ～2018年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	55	55	55	55	55	55
対基準価額比率（％）	1.44	1.46	1.58	1.74	1.83	1.74
当期の収益（円）	23	21	18	18	18	20
当期の収益以外（円）	31	33	36	36	36	34
翌期繰越分配対象額（円）	1,710	1,677	1,641	1,604	1,568	1,533

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.56円	21.69円	18.89円	18.20円	18.95円	20.22円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,742.16	1,710.72	1,677.42	1,641.31	1,604.52	1,568.48
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,765.72	1,732.42	1,696.31	1,659.52	1,623.48	1,588.70
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,710.72	1,677.42	1,641.31	1,604.52	1,568.48	1,533.70

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第84期～第89期 (2018.2.7～2018.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	18円	0.521%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,439円です。
(投 信 会 社)	(5)	(0.159)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.347)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	18	0.525	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

決算期	第 84 期 ~ 第 89 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	34.193	1,373	131.501	5,350

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

第 84 期				~	第 89 期			
買 付				売 付				
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	
	千口	千円	円		千口	千円	円	
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	131.501	5,350	40	

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第84期～第89期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	第 89 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	千口 806.305	千円 30,364	% 98.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第83期末	第 89 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年8月6日現在

項 目	第 89 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 30,364	% 96.5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	1,085	3.5
投資信託財産総額	31,451	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年3月6日)、(2018年4月6日)、(2018年5月7日)、(2018年6月6日)、(2018年7月6日)、(2018年8月6日)現在

項 目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A) 資産	37,573,539円	37,068,714円	34,947,426円	31,366,850円	29,877,524円	31,451,625円
コール・ローン等	738,590	936,738	933,439	931,293	1,032,818	1,085,971
投資信託受益証券(評価額)	36,833,948	36,130,975	33,512,986	30,434,556	28,843,705	30,364,653
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001
未収入金	—	—	500,000	—	—	—
(B) 負債	572,833	575,559	1,075,704	573,402	573,263	575,898
未払金	—	—	500,000	—	—	—
未払収益分配金	540,991	542,026	543,092	544,260	545,568	546,971
未払信託報酬	31,610	33,054	31,898	28,207	26,574	27,614
その他未払費用	232	479	714	935	1,121	1,313
(C) 純資産総額(A-B)	37,000,706	36,493,155	33,871,722	30,793,448	29,304,261	30,875,727
元本	78,689,705	78,840,158	78,995,241	79,165,153	79,355,431	79,559,434
次期繰越損益金	△41,688,999	△42,347,003	△45,123,519	△48,371,705	△50,051,170	△48,683,707
(D) 受益権総口数	98,362,147口	98,550,214口	98,744,068口	98,956,458口	99,194,306口	99,449,310口
1万口当り基準価額(C/D)	3,762円	3,703円	3,430円	3,112円	2,954円	3,105円

*第83期末における元本額は83,662,527円、当作成期間（第84期～第89期）中における追加設定元本額は1,008,082円、同解約元本額は5,111,175円です。

*第89期末の計算口数当りの純資産額は3,105円です。

*第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は48,683,707円です。

■損益の状況

第84期 自2018年2月7日 至2018年3月6日 第87期 自2018年5月8日 至2018年6月6日
 第85期 自2018年3月7日 至2018年4月6日 第88期 自2018年6月7日 至2018年7月6日
 第86期 自2018年4月7日 至2018年5月7日 第89期 自2018年7月7日 至2018年8月6日

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(A) 配当等収益	263,605円	247,109円	218,743円	208,589円	214,817円	203,827円
受取配当金	263,624	247,110	218,746	208,590	214,822	203,835
支払利息	△ 19	△ 1	△ 3	△ 1	△ 5	△ 8
(B) 有価証券売買損益	△ 2,385,062	△ 250,083	△ 2,336,735	△ 2,787,020	△ 1,205,673	1,867,113
売買益	151,695	1	—	2	1	1,867,113
売買損	△ 2,536,757	△ 250,084	△ 2,336,735	△ 2,787,022	△ 1,205,674	—
(C) 信託報酬等	△ 31,842	△ 33,301	△ 32,133	△ 28,432	△ 26,781	△ 27,831
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 2,153,299	△ 36,275	△ 2,150,125	△ 2,606,863	△ 1,017,637	2,043,109
(E) 前期繰越損益金	△24,560,442	△26,945,504	△27,195,587	△29,532,322	△32,319,342	△33,525,015
(F) 追加信託差損益金	△14,434,267	△14,823,198	△15,234,715	△15,688,260	△16,168,623	△16,654,830
(配当等相当額)	(17,136,282)	(16,859,230)	(16,563,529)	(16,241,904)	(15,915,966)	(15,598,428)
(売買損益相当額)	(△31,570,549)	(△31,682,428)	(△31,798,244)	(△31,930,164)	(△32,084,589)	(△32,253,258)
(G) 合計(D + E + F)	△41,148,008	△41,804,977	△44,580,427	△47,827,445	△49,505,602	△48,136,736
(H) 収益分配金	△ 540,991	△ 542,026	△ 543,092	△ 544,260	△ 545,568	△ 546,971
次期繰越損益金(G+H)	△41,688,999	△42,347,003	△45,123,519	△48,371,705	△50,051,170	△48,683,707
追加信託差損益金	△14,743,495	△15,151,416	△15,591,197	△16,052,363	△16,526,155	△17,000,713
(配当等相当額)	(16,827,054)	(16,531,012)	(16,207,047)	(15,877,801)	(15,558,434)	(15,252,545)
(売買損益相当額)	(△31,570,549)	(△31,682,428)	(△31,798,244)	(△31,930,164)	(△32,084,589)	(△32,253,258)
繰越損益金	△26,945,504	△27,195,587	△29,532,322	△32,319,342	△33,525,015	△31,682,994

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	231,763円	213,808円	186,610円	180,157円	188,036円	201,088円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	17,136,282	16,859,230	16,563,529	16,241,904	15,915,966	15,598,428
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	17,368,045	17,073,038	16,750,139	16,422,061	16,104,002	15,799,516
(f) 分配金	540,991	542,026	543,092	544,260	545,568	546,971
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	16,827,054	16,531,012	16,207,047	15,877,801	15,558,434	15,252,545
(h) 受益権総口数	98,362,147口	98,550,214口	98,744,068口	98,956,458口	99,194,306口	99,449,310口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
1 万 口 当 り 分 配 金	55円	55円	55円	55円	55円	55円
(単 価)	(3,762円)	(3,703円)	(3,430円)	(3,112円)	(2,954円)	(3,105円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建
豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・リアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2017年11月30日現在

(USD)

資産	
現預金等	2,146,890
金融資産（損益通算後の評価額）	34,227,516
未収利息	450,258
資産合計	36,824,664
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	(166,111)
ブローカー経由の証拠金取引勘定	(330,000)
資本受益証券未払金	(80,074)
未払費用	(137,757)
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	(713,942)
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	36,110,722
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	1,176,305
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	936,815
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	178,776
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	97,928
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	625,259
日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY80
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY47
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY73
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD64.74
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD45.45

損益計算書

2017年11月30日で終了する会計年度

(USD)

収入	
債券の利子収入	2,190,160
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純利益	5,849,132
収益合計	8,039,292
営業費用	
受託および管理事務代行報酬	(79,897)
管理報酬	(8,173)
運用会社報酬	(163,598)
副管理事務代行報酬	(46,883)
保管報酬	(16,632)
管理サービス提供会社報酬	(79,296)
販売会社報酬	(197,662)
代行協会員報酬	(39,532)
監査報酬	(22,848)
法律顧問料	(24,658)
その他の費用	(42,674)
営業費用合計	(721,853)
純利益	7,317,439
既払分配金	(3,168,773)
	(3,168,773)
運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加額	4,148,666

ポートフォリオ明細書

2017年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
	国債		
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	536,176	1.48
800,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	873,200	2.42
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	1,084,476	3.00
1,300,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	1,476,150	4.09
1,900,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	1,926,125	5.33
800,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	819,000	2.27
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	264,000	0.73
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	620,625	1.72
2,000,000	Colombia Government International Bond 2.625% 15/03/2023	1,960,750	5.43
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.000% 26/02/2024	1,042,187	2.89
600,000	Croatia Government International Bond 5.500% 04/04/2023	663,750	1.84
1,000,000	Croatia Government International Bond 6.000% 26/01/2024	1,142,500	3.16
700,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	1,087,226	3.01
700,000	Indonesia Government International Bond 4.625% 15/04/2043	726,250	2.01
100,000	Indonesia Government International Bond 4.750% 08/01/2026	108,563	0.30
500,000	Indonesia Government International Bond 5.250% 17/01/2042	560,000	1.55
200,000	Indonesia Government International Bond 6.625% 17/02/2037	257,000	0.71
1,000,000	Indonesia Government International Bond 8.500% 12/10/2035	1,490,000	4.13
200,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	208,777	0.58
500,000	Mexico Government International Bond 5.750% 12/10/2110	537,058	1.49
250,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	300,625	0.83
700,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	1,020,600	2.83
1,000,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	1,099,832	3.05
1,000,000	Peruvian Government International Bond 7.350% 21/07/2025	1,310,544	3.63
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	317,023	0.88
600,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	858,750	2.38
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	474,750	1.31
200,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.375% 24/07/2044	192,000	0.53
200,000	Romanian Government International Bond 6.750% 07/02/2022	230,250	0.64
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.625% 04/04/2042	445,500	1.23
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.875% 16/09/2043	693,000	1.92
1,000,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	941,250	2.61
1,400,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	1,468,250	4.07
800,000	Turkey Government International Bond 6.000% 25/03/2027	843,000	2.33
700,000	Turkey Government International Bond 6.750% 30/05/2040	756,875	2.10
1,300,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,486,875	4.12
400,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2026	416,000	1.15

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
900,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2027	936,000	2.59
	国債合計	31,174,937	86.34
	政府系機関債		
500,000	Comision Federal de Electricidad 4.750% 23/02/2027	525,220	1.45
300,000	Comision Federal de Electricidad 4.875% 15/01/2024	322,125	0.89
1,000,000	Nacional Financiera SNC 3.375% 05/11/2020	1,024,375	2.84
700,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	803,703	2.22
	政府系機関債合計	2,675,423	7.40
	地方債		
350,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 6.500% 15/02/2023	373,275	1.03
	地方債合計	373,275	1.03
	投資ポートフォリオ合計	34,223,635	94.77
	その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）	1,887,087	5.23
	償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	36,110,722	100.00

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2017年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	157,946	USD	119,838	2017/12/29	49
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	8,550,700	USD	6,487,635	2017/12/29	2,665
米ドル（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス USD	89,160	BRL	288,457	2017/12/29	1,167
外国為替先渡契約の評価益合計					3,881

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価損 (USD)
日本円（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	1,313,449	USD	402,934	2017/12/29	(2,270)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス JPY	93,312,926	USD	836,802	2017/12/29	(1,395)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス USD	26,921	AUD	35,561	2017/12/29	(71)
米ドル（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	93,925,854	USD	28,813,907	2017/12/29	(162,375)
外国為替先渡契約の評価損合計					(166,111)

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第89期の決算日（2018年8月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を28ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年2月7日から2018年8月6日まで)

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円				千円
723	国庫短期証券 2018/3/5		220,001				
731	国庫短期証券 2018/7/10		150,000				

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年8月6日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2017年12月11日)

(計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

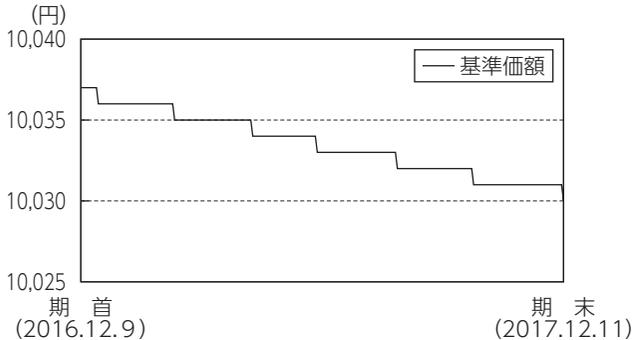
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率	
	騰 落 率	騰 落 率	組 入 比 率	組 入 比 率
(期首)2016年12月9日	円	%	%	%
	10,037	-	-	29.1
12月末	10,036	△0.0	-	-
2017年1月末	10,036	△0.0	31.1	-
2月末	10,035	△0.0	25.2	-
3月末	10,035	△0.0	-	-
4月末	10,034	△0.0	35.6	-
5月末	10,034	△0.0	6.4	-
6月末	10,033	△0.0	0.6	-
7月末	10,033	△0.0	0.1	-
8月末	10,032	△0.0	-	-
9月末	10,032	△0.0	-	-
10月末	10,031	△0.1	-	-
11月末	10,031	△0.1	-	-
(期末)2017年12月11日	10,030	△0.1	-	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,037円 期末：10,030円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	国債証券	買 付 額	売 付 額
		千円	千円
		116,573,085	(128,940,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は四捨五入。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

銘	柄	当 期	
		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
645	国庫短期証券 2017/2/20	17,010,400	
657	国庫短期証券 2017/4/17	10,150,199	
652	国庫短期証券 2017/3/27	9,790,078	
642	国庫短期証券 2017/2/6	9,700,144	
659	国庫短期証券 2017/4/24	9,120,282	
651	国庫短期証券 2017/3/21	7,630,194	
669	国庫短期証券 2017/6/12	6,970,248	
644	国庫短期証券 2017/5/12	6,690,300	
638	国庫短期証券 2017/1/16	5,120,041	
660	国庫短期証券 2017/5/1	4,590,081	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は四捨五入。

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	30,906,278	100.0
投資信託財産総額	30,906,278	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	30,906,278,899円
コール・ローン等	30,906,278,899
(B) 負債	799,000,000
未払解約金	799,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	30,107,278,899
元本	30,015,878,475
次期繰越損益金	91,400,424
(D) 受益権総口数	30,015,878,475口
1万口当り基準価額(C/D)	10,030円

* 期首における元本額は42,294,564,193円、当期中における追加設定元本額は17,178,092,718円、同解約元本額は29,456,778,436円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド (為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド (為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド-インドの匠-29,910,270円、新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U.S 短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、U.S 短期高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,994円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス3,969,366,810円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインパース・インデックス5,902,244,309円、ダイワ上場投信-TOP I Xレバレッジ (2倍) 指数1,105,650,011円、ダイワ上場投信-TOP I Xダブルインパース (-2倍) 指数821,890,786円、ダイワ上場投信-日経平均インパース・インデックス6,073,206,032円、ダイワ上場投信-TOP I Xインパース (-1倍) 指数5,071,127,230円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス383,378,807円、ダイワ上場投信-J P X日経400インパース・インデックス5,200,107,448円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインパース・インデックス205,174,656円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ28,215,782円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ104,220,911円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ49,706,154円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネー

ポートフォリオ - S Lトレード-641,089,307円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の福音 (つちおと) -5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ206,680,116円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ126,940,913円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型) 4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 4,981,569円、ダイワU.S 短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレニアセット垂直株式ファンド 9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり 49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし 49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) -100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株ファンド (為替ヘッジあり) 2,088,438円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株ファンド (為替ヘッジなし) 1,012,911円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース2,001,563円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,030円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 21,002,641円
受取利息	△ 3,317,956
支払利息	△ 17,684,685
(B) 有価証券売買損益	△ 4,086
売買損	△ 4,086
(C) その他費用	△ 329,559
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 21,336,286
(E) 前期繰越損益金	155,223,882
(F) 解約差損益金	△ 99,854,368
(G) 追加信託差損益金	57,367,196
(H) 合計(D + E + F + G)	91,400,424
次期繰越損益金(H)	91,400,424

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。